

中学生海外派遣報告

豊かな国際感覚がキラリ☆

市内の中学生23名と引率10名の計33名の皆さんが、2つの派遣団に分かれ、大韓民国ソウル特別市銅雀区とカナダバンクーバー市を訪問し、ホームステイや現地の授業などを体験してきました。

今回は、派遣団の皆さんの感想をご紹介します。
▼学校教育課 ☎ 23局3679



●韓国 銅雀区歓迎会

大韓民国派遣団

■団長(泉中学校長) 石田 明道

仁川国際空港とソウルなどの中核都市を結ぶ片側4車線の自動車専用道路では、多くの車がハイスピードで行き来していました。今の韓国の成長ぶりを見ているようでした。

■引率(東部中学校) 鈴木 吉春

行く所行く所、韓国歴史の深さと韓国の人たちの熱い思いを感じました。特に、イムジン川を越え、非武装地帯へ足を踏み入れたことは忘れられません。

■引率(六連小学校) 澤井 幸代

韓国の人たちは、自分の国や民族の文化を大切にしながら、世界の人々と手をつないで、たくましく生きていこうとしていると感じました。

■引率(赤羽根小学校) 鈴木 基紘

見るものすべてが初めてで、多くのことを学んだ5日間でした。銅雀区の皆さんをはじめ、お世話になった方々の温かさは一生の思い出となりました。

■引率(教育委員会) 鳥居 弘一

銅雀区役所・区議会の方々の温かな心づかいにより、歴史や自然、発展する

■大韓民国 ソウル特別市 銅雀区

9月26日(土)～9月30日(水)

■カナダバンクーバー市

9月25日(金)～10月3日(土)

市街に触れ、若者たちとともに、未来への絆を深めることができました。

●東部中3年 河野 郁弥

左ハンドル、鉄の箸など、日本と韓国とのさまざまな文化の「違い」を感じました。多くの「違い」に触れ、貴重な体験のできた5日間でした。

●東部中3年 立川 沙織

ホームステイ先の方々は、とても優しく接してくださいました。いろいろな文化の違いを学ぶことができて良かったです。

●田原中3年 北野谷 充子

韓国は隣の国ですが、日本とは衣食住の文化が少しずつ違って驚きました。韓国の方々には、年上の人を敬うことを徹底していて素晴らしいです。

●田原中3年 鈴木 陽子

言語が違うという不安もありましたが、ホストファミリーの皆さんが、そんな不安をすべて取り除いてくれました。

●田原中3年 八木 春菜

韓国で過ごした5日間、たくさん貴重な体験をすることができました。日本との文化の違いなども学ぶことができたので良かったです。

●野田中3年 瓜生 渚

笑いが絶えなかったホームステイ。

とても心優しく、本当の家族のように接してくれました。5日間でしたが、韓国の多くを知ることができました。

●赤羽根中3年 河合 愛奈

韓国の言語や文化など、分からないことが多く、心配や不安ばかりでした。しかし、韓国の人たちの温かさに触れ、充実した4泊5日になりました。

●伊良湖岬中3年 鈴木 舜也

言葉の壁を越えて交流し、人の温もりを感じました。「伝えたい」という思いが心を通わせることを学びました。

●福江中3年 杉浦 由佳

韓国の空港から少し進めば、高いビルやアパートが連なっていて、田舎暮らしの私は圧倒されました。海外へ行って、多くのことを学ぶことができました。

●福江中3年 吉田 真由

韓国の人たちは、すごく親切な人が多かったです。ホームステイでは、韓国の礼儀など、日本との違いがよく分かり、すごく良い経験になりました。

●泉中3年 伊藤 康宏

韓国の人々は、いつも笑顔で親切でした。文化の違いはあっても気持ちを通じ合えると思いました。この体験を通じて、多くのことを学びました。